

News 港湾ニュース

第 55 回 北海道開発局空港技術研究会議の開催

北海道開発局 港湾空港部 空港課

平成 28 年 12 月 15 日(木)札幌第 1 合同庁舎 2 階講堂において、第 55 回北海道開発局空港技術研究会議を開催し、およそ 100 名の方にご参加いただきました。

本技術研究会議は、空港整備に携わる担当者の技術の研鑽などを図る目的として毎年開催されており、発表者及び聴講者は空港管理者(国、自治体)、研究機関、航空会社、建設業者、建設コンサルタントなどの方々に聴講していただきました。

開催にあたり、北海道開発局笹島港湾空港部長から、最近の北海道の航空動向として、「昨年に引き続き訪日外国人旅行者が増加しており、平成 27 年度には過去最高を記録。今年も過去最高を更新する勢いで推移しており、新千歳空港においても訪日外国人旅行者の受入環境整備として、国際線エプロンの拡張、誘導路新設等の整備を今年度より鋭意進めている。空港経営改革が進む中で空港技術が益々重要になるので、本日の技術発表を是非参考にしていただきたい」との挨拶で始まりました。

その後、予定していた 8 件の御講演の内、①特別講演「関西国際空港における LCC ターミナル拡張整備について」(関西エアポート(株)中谷技術部次長)御講演をいただきました。関西国際空港における、昨今の LCC 需要に柔

軟に対応するための拡張整備計画についての講演内容で、計画立案、手法等大変参考になる御講演内容でした。

発表いただいた内容について聴講者からは「民間委託後の施設整備の考え方、技術の伝承方法は?」、「この施工技術について現場条件の考え方や、通常の施工に比べてコストはどうなるのか」など、積極的な質疑応答があり、更にはメモを取りながら、終始真剣に耳を傾けておられ、その関心の高さが窺えました。また、会議後のアンケートからは次の技術研究会議にて講演して欲しい具体的なテーマの提案や、本会議の継続を望まれる記載もありました。更には、自ら発表機会を求める方もいらっしゃるなど、改めて本技術研究会議の必要性を感じているところ です。

最後に、御多忙の中、本技術研究会議に発表していただいた発表者の皆様、並びに聴講にお越しいただいた皆様、改めまして感謝申し上げます。



写真-1 特別講演の様子



写真-2 発表の様子

区分	発表件名	発表者
発表 1	【特別講演】 関西国際空港における LCC ターミナル拡張整備について	関西エアポート株式会社 技術部 次長 中谷 行男
発表 2	成田国際空港における高速離 脱誘導路の再編計画について	成田国際空港株式会社 経営企画部門 空港計画部 空港計画グループ 主席 富士 昌彦
発表 3	積雪寒冷地における舗装設計 に関する検討	国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 寒地道路保全チーム 主任研究員 安倍 隆二
発表 4	空港舗装補修要領の改定予定 ／FWD による舗装下の空洞 検出法	国土技術政策総合研究所 空港研究部 空港施設研究室 室長 坪川 将丈
発表 5	新千歳空港 A 滑走路改良工事 大粒径アスファルトを用いた シクリフト工法について	札幌開発建設部 千歳空港建設事業所 第 2 工務係長 伊藤 卓也
発表 6	釧路空港滑走路におけるプリ スタッキング対策について	釧路開発建設部 釧路港湾事務所 第 3 工務課 計画係長 山岡 広幸
発表 7	女満別空港 誘導路改良工事 (照明工) について	北海道オホーツク総合振興局 網走建設管理部 女満別空港管理事務所 施設係 片山 祐輔
発表 8	函館空港 工事実施における 周辺住民対策(騒音、夜間照明) について	函館開発建設部 函館港湾事務所 第 3 工務課 工務係長 十河 陽一